

# 第3次山梨県肝炎対策推進計画

概要版



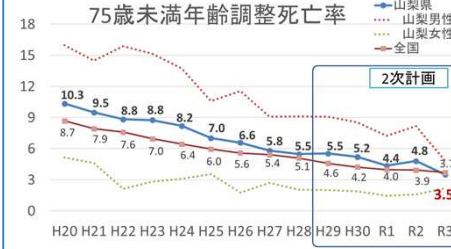
## 肝炎を取り巻く現状

### 趣旨と位置づけ

肝炎対策の一層の推進を図るため、今後取り組む方向性・施策を明らかにするために策定するもの

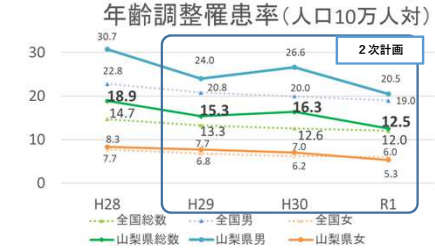


期間  
R5年度～9年度



### 肝がんの75歳未満年齢調整死亡率

本県は全国を上回る数値で推移してきており、R2にその差が広がりましたが、R3には初めて全国数値を下回りました（本県3.5 全国3.7）



### 肝がんの年齢調整罹患率

2次計画策定時（H28）に全国と4.2ポイントの開きがありましたが、R1は、0.5ポイントまで縮まりました

### 基本理念

肝炎の完全な克服

### 全体目標

- 肝がんの75歳未満年齢調整死亡率について全国平均を下回る水準とし、それを維持する
- 肝がん年齢調整罹患率について全国平均を下回る水準とし、それを維持する
- 肝がんの5年相対生存率について全国平均を上回る水準とし、それを維持する

分野	個別目標	基本方針	施策
肝炎の予防	ウイルス性肝炎や肝がんの原因に関する正しい知識についての県民の理解度を高める 県政モニターアンケートで肝炎や肝がんの原因に関する認知度を70%以上に高める	あらゆる世代への普及啓発の推進	多様な普及啓発活動の推進
		B型肝炎ワクチン接種の推進	B型肝炎ワクチン接種に関する支援・推進
肝炎ウイルス検査の受検促進	肝炎ウイルス検査未受検者の受検を推進する 県政モニターアンケートで、肝炎ウイルス検査受検済みの人の割合を50%以上に高める	肝炎患者等に対する偏見や差別被害の防止	人権相談窓口の周知
		肝炎ウイルス検査に関する普及啓発	検査の必要性の普及啓発
		肝炎ウイルス検査を受けやすい環境整備	市町村が実施する肝炎ウイルス検査の推進 県（保健所）で実施する無料検査の推進
		職域への受検促進	職域における肝炎ウイルス検査受検の勧奨
要診療者及び治療終了者に対するフォローアップ体制の充実	肝がんの重症化を防止するために、肝がんの早期発見割合を高める 肝がん発見時の臨床進行度について限局を70%以上に高める 医療安全講習会を年1回開催する	肝炎ウイルス検査結果の理解促進	医療機関における肝炎ウイルス検査の推進と検査結果説明の促進
		検査陽性者に対する受診サポート	要診療者及び治療終了者等へのフォローアップの役割分担の明確化 各種相談窓口での肝疾患に関する情報提供 医療機関における肝炎ウイルス検査の推進及び感染者フォローアップ
		フォローアップ体制の充実	ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業の推進
		肝炎患者等の負担軽減	治療費助成等の実施による負担軽減 職域の関係者への普及啓発
肝炎患者等を支える体制の整備	肝疾患コーディネーターのさらなる養成を図るとともに、コーディネーターのネットワーク化を図る 肝疾患コーディネーターを毎年度70人養成する / ネットワーク化を図る	拠点病院を中心とした肝疾患診療ネットワークの構築	肝疾患診療連携拠点病院連絡協議会を通じた医療連携強化
		肝疾患コーディネーター等の養成と活用	肝疾患コーディネーター等肝炎対策に係る人材の育成及び活用の推進